

研究部 「第一領域ブロック」活動計画（案）

（話すこと・聞くこと部会 書くこと部会 読むこと部会）
第一領域ブロック長 荒井純一（西柴中）

1 活動方針

- ・部会員で協議を重ねながら授業のプランを練り、研究授業を行う。
- ・日頃の実践をお互いに発表し合い、授業改善につなげていく。
- ・言語活動の方法、授業評価に関わるもの等、授業改善につながる研修会を開く。

2 活動計画内容

①研究授業

今年度は政令指定都市大会での研究授業に向けた検討会を行う。

4～11月

研究授業に向けた数回の授業検討会を行う。

9～10月

研究授業（政令指定都市大会に向けたリハーサル授業を含む）

2月19日

研究発表大会

※各区の研究会での研究授業の補佐も行います。

授業予定者で、一緒に勉強を重ねたい方（各区の代表）は、ぜひご相談ください。

②学習会

今年度も“明日からの授業ですぐに使える”学習会の運営補助を行います。
ぜひ、ご参加ください。

③ワークシートの共有

各学校、授業者が作成したワークシートを共有し、授業改善にいかしていく。

※共有の仕方など、詳細については情報連携事業部と協議をして、決定し次第公表する。

④宿泊研修の実施

11月29日（金）～30日（土）

千葉県南房総市岩井

集合場所等については検討中

以下にあるように、研究活動をより活発化させるため、1泊2日の宿泊を通して、多くの先生方と日頃の悩みなどについて、意見交換を行う。

こんな研究活動をしています！

会員が集まって研究授業に向けてアイデアを出し合い、さまざまな視点から授業を計画していきます。決して堅苦しいものではなく、普段思っていること、感じていることを言い合って、実際に即した授業・やってみた授業を計画します。

毎日、忙しい日々を送られていると思います。そんな中で気軽に国語の授業に関して話ができる場になればと思っています。

第一領域では、先生方からも、日頃のちょっとした悩みやだれに相談していいかわからないことなども、参加している先生方で共有し、さまざまな意見を出し合うことで、明日からの授業につなげられるような場を作り出していきたいです。授業をやっているまいゆいこと、他の先生の方法論、評価の仕方、授業と生徒指導との兼ね合いなど、不安に思っていることを持ち寄って、みなさんで話ししてみませんか。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。